



昔ながらの灯籠流し

祖先の魂を送るお盆の行事、灯籠流しが、8月15日夜、岩松新堀川で行われました。

この行事は、地区社会教育推進会が、子どもたち祖先をうやまう気持ちを教えようと毎年行っています。

今年も子どもたちが、絵や、願いごとを書いた灯籠約350個を次々に流していきました。

市長が市内を行政視察

市長の管内行政視察が、7月25日から5日間行われました。

これは、市民からの要望箇所などを実際に調査し、市政に反映させようとするもので、市内123ヵ所を視察しました。

ことは、市の公共施設に重点をおきましたが、数の上ではやはり、河川や道路に関するものが多く、全体の半数を占めました。



夏休みのお勉強

夏休みの勉強に役立てようと、7月28日から8月1日まで市役所会議室で、統計資料の閲覧室が開かれました。

会場は、夏休みの宿題を抱えた小中学生が延2700人訪れ、連日超満員。

統計図表を写したり、歴史を調べていましたが、なかには、おかあさんに、まかせっきりの子どももいたようです。



歌って踊った富士まつり

踊りとみこしで夏の夜を楽しんだ富士まつりが、今年も8月3日から5日まで賑やかに繰りひろげられました。

鷹岡、富士地区のミニSL試乗会、また吉原地区の輪なげやスイカ割りなど、協賛行事も趣向をこらし、どこも子どもたちで大賑わい。

最後の夜は、花火大会が復活。

夜空に大輪の花を咲かせ、まつりをしめくりました。



泳げるようになったわ

「水に入るのがこわい、こんな婦人を対象に8月1日から5日まで、吉原1中のプールで水泳教室が行われました。

子どもの頃、泳ぐ機会に恵まれなかった21人のお母さんたち、水に入って顔をつける練習から始め、最後には全員30位泳げるようになり、「これで子どもにも教えることができる」と喜んでいました。



海はきもちいいなあー

市内の福祉施設の児童、生徒200人を招いた「施設学園児童招待会」が、八月三日田子の浦港で開かれました。

これは、フジモーターボートクラブと田子浦漁業協同組合が開いたもので、今年で八回目。

招待されたふじやま学園、芙蓉会岩倉学園などの児童・生徒は、モーターボートや漁船に乗ったり、取りたてのシラスをごちそうになり、楽しい一日を過ごしていました。

